



子どもたちを先頭に、今在家区内を回る「極楽丸」

国東町

### 今在家精霊流し

8月16日(水)に今在家の王子ヶ浜で、古くからの伝統を持つ精霊流しが行われました。小麦わらで編んだ長さ2.8mほどの舟「極楽丸」の中に、初盆家庭の皆さんが新仏の戒名を白紙に書いたものや、香台、提灯、新仏が生前好んでいた菓子・果物などを積み込み、王子ヶ浜で読経した後、舟に火が点けられ、供養に集まった遺族や夕涼みに訪れた皆さんが精霊を見送りました。

今年も故人の追慕の初盆の夜は、今在家公民館前で夜遅くまで盆踊りが続けられました。



丑の会の皆さんの清掃で大変きれいになりました。ありがとうございます

国見町

### 岐部丑の会がボランティア清掃活動

7月29日(土)、岐部丑の会（泉谷十七三事務局長・11名）の皆さんが、養護老人ホームくにみ苑で草刈のボランティア清掃を行いました。同会は、平成8年に設立され、これまで道路の草刈・トンネル内の清掃等を行っており、5年前からくにみ苑でボランティア清掃を行っています。



国見町

### 伊美ジャガーズ 九州大会に出場

8月4日(金)伊美ジャガーズの皆さんが市役所を訪れ、竹田市で開催される九州大会の出場を照山俊一市長に報告しました。この日は、鹿上智宏監督をはじめ信原岬主将、松本昌大・河村隆太郎両副主将、信原賢辞保護者会長の5人が訪れ、信原主将が「最後まで力いっぱいがんばります。応援をよろしくお願いします。」と力強く決意表明しました。

なお、8月9日(水)に行われた大会では、佐賀県代表に6対5で惜しくも敗れました。



北九州市の僧清虚顕彰会の皆さんも訪れ、盆踊りを前に、供養の碑で供養が行われました



国見町

### 僧清虚供養盆踊り

8月21日(月)、国見保健福祉センターで僧清虚<sup>せいきよ</sup>供養盆踊りが開催されました。

200数年前海の難所だった北九州市の部崎（へさき）において船の海上安全を図るため17年間焚火をたき生涯を人命救助に奉仕した、国見町出身の僧清虚の遺徳を偲んでの供養盆踊りで、今年も多くの方が参加し盛大に開催されました。